

令和5年度 『しょうがくどうとく1 はばたこうあすへ』 年間指導計画・評価の視点

江戸川区立東小松川小学校

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	評価の視点	他教科等 との関連
	<b>どうとくの がくしゅうが はじまるよ</b>	適時	自己を見つめ、他者との話し合いをとおしてよりよい自分に成長することのよさを考えさせ、自分を伸ばしていく意欲をもたせる。		
	<b>どうとくでは こんな がくしゅうを するよ</b>	適時	道徳の授業の進め方を確認し、道徳の授業のイメージをもたせる。		
4月②	<b>1 がっこう だいすき</b>  「学校は楽しいね」  【C よりよい学校生活, 集団生活の充実】	1	学校生活について考えることをとおして、学校や学級・友達についてさまざまなことに気づき、よりよい学校生活や集団生活を送ろうとする実践意欲と態度を育てる。	* 友達の考えにふれ、よりよい学校生活や集団生活について考えることができているか。 * よりよい学校生活や集団生活を送るために必要なことについて気づき、自分との関わりで考えることができているか。	生活
	<b>2 たのしい ことが いっぱい</b>  「にこにこ顔で」  【C よりよい学校生活, 集団生活の充実】	1	先生や友達などの多くの人との関わりをとおして、学校や学級・友達についての考えを深め、よりよい学校生活や集団生活を送ろうとする心情を育てる。	* 友達の考え方にふれ、よりよい学校生活や集団生活について考えることができているか。 * よりよい学校生活や集団生活を送っていくために必要なことについて気づき、自分との関わりで考えることができているか。	生活
5月③ ◆	<b>3 あいさつの ことば</b>  「いろいろな挨拶」  【B 礼儀】	1	時と場に応じたさまざまな挨拶を行うことをとおして、挨拶の大切さについて気づき、すすんで気持ちのよい挨拶をしようとする実践意欲と態度を育てる。	* 挨拶される側の立場に立って、挨拶をしてもらえないと嫌な気持ちになることを考えることができているか。 * 挨拶することの大切さを理解し、自分との関わりでふるまい方を考えることができているか。	生活
	<b>4 きもちの よい せいかつ</b>  「私の一日」  【A 節度, 節制】	1	日常生活態度について考えることをとおして、時間を守ったり、身のまわりを整えたりすることの大切さに気づき、すすんで規則正しい生活を送ろうとする実践意欲と態度を育てる。	* 日常生活のさまざまな場面に基に、友達の考えにふれ、規則正しい生活について考えることができているか。 * 規則正しい生活をする事のよさに気づき、これからの自分の行為と結びつけて考えることができているか。	生活
6月 ④◆	<b>5 ものやおかねを たいせつに</b>  「大切に使う」  【A 節度, 節制】	1	物やお金の役割について考えることをとおして、その大切さについて気づき、正しく管理したり、身のまわりの物を整理・整頓したりする実践意欲と態度を育てる。	* 友達との交流を通じて、物やお金を大切に生活について考えることができているか。 * 物やお金を大切に生活することのよさに気づき、それをもとにして、これからの自分のあり方について考えることができているか。	
	<b>6 かぼちゃの つる</b>  「わがママをしないで」  【A 節度, 節制】	1	かぼちゃの行動について話し合うことをとおして、わがママや自分勝手な行動についての考えを深め、思慮深く、節度ある生活を送ろうとする判断力を育てる。	* 友達の考えにふれ、わがママや自分勝手な行動をしないためにはどうすればよいかを考えることができているか。 * わがママや自分勝手な行動が周囲の人に与える影響について理解し、自分との関わりで考えることができているか。	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	評価の視点	他教科等 との関連
	<b>7 くまさんの おちゃかい</b>  「いつも素直に」  【A 正直, 誠実】	1	さるさんの行動について考えることをとおして, 嘘やごまかしをせず, 素直に謝ることの大切さに気づき, 嘘やごまかしのない明るい心で生活しようとする実践意欲と態度を育てる。	* 友達の考えにふれ, うそやごまかしをせず, いけないことをしたときにどうすればよいか, 考えることができているか。 * うそやごまかしをせず, 素直に謝ることの大切さを理解し, 自分との関わりで考えることができているか。	図画工作
7月②	[拡大導入] <b>〇いま がんばって いる ことは なんだろう</b>	適時	自分が今, がんばってやっていることを考えることをとおして, 自分でできることについて気づき, すずんで仕事や勉強をしようとする意識を高める。		学級活動
	<b>8 おふるばそうじ</b>  「自分の仕事」  【A 希望と勇気, 努力と強い意志】	1	お風呂場掃除に対する明の姿勢について考えることをとおして, 自分のやるべき仕事や勉強などに気づき, それらを進んで行おうとする判断力を育てる。	* 友達の考えにふれ, 自分のやるべき仕事や勉強を続けられる理由について, 考えることができているか。 * 自分のやるべき仕事や勉強について, その大切さを理解し, 自分との関わりで考えることができているか。	
	<b>9 おじいちゃん だいすき</b>  「家族のために」  【C 家族愛, 家庭生活の充実】	1	まひろとおじいちゃんの手紙を読むことをとおして, 家族についての思いを深め, 家族や親族を大切にしようとする心情を育てる。	* 主人公に自分を投影する中で, 大切な家族について, さまざまに考えることができているか。 * 家族の大切さを実感し, 家族のために自分ができることを考えることができているか。	国語, 生活
9月③	<b>10 いっしょに かえろう</b>  「友達と仲よく」  【B 友情, 信頼】	1	わたしとなっちゃんの行動について考えることをとおして, 友達についての考えを深め, 友達を大切にしようとする心情を育てる。	* 友達の考えにふれ, 友達を助けたり, 友達から助けられたりしたときの心地よさを想起することができているか。 * 友達の大切さに気づき, 自分との関わりで考えることができているか。	
	<b>11 なかなおり</b>  「素直な気持ちで」  【B 友情, 信頼】	1	友達とのやり取りを体験的に学ぶことをとおして, 素直に謝ることのよさに気づき, 友達とよりよい人間関係を築いていこうとする判断力を育てる。	* 友達の考えにふれ, 素直に謝ることの大切さについて考えることができているか。 * 相手の立場や状況をふまえ, 心をこめて「ごめんなさい。」を伝え, 謝ることができているか。	
	<b>12 ハムスターの 赤ちゃん</b>  「命がもつ力」  【D 生命の尊さ】	1	身のまわりの小さな生き物の命について考えることをとおして, 命について理解し, 命を大切にしていこうとする心情を育てる。	* 話し合いをとおして, 生命のもつたくましさやすばらしさに気づくことができているか。 * 生命の大切さに気づき, 自分との関わりで考えることができているか。	生活

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	評価の視点	他教科等 との関連
10月④ ◆	<b>13 いのちのはじまり</b>  「命のつながり」  【D 生命の尊さ】	1	自分たちの命について話し合うことをとおして、命の大切さについて考えを深め、命の尊さや生きていることのすばらしさを大切に育てる。	*話し合い活動などをとおして、おへその役割から生命のつながりについて気づくことができているか。 *「生命は受けつがれている」ことへの気づきをもとに、生命の大切さやすばらしさについて自分との関わりで考えることができているか。	生活
	<b>14 生きているじぶん</b>  「生きているあかし」  【D 生命の尊さ】	1	生きている自分たちの存在を確かめることをとおして、命の尊さや生きていることの意味を考え、自分やまわりの命を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	*体験活動とその後の交流をとおして、生命の尊さについて、「生きているあかし」の例をあげることによって実感することができているか。 *生命の大切さに気づき、自分との関わりで考えることができているか。	生活
	<b>15 たのしかったハイキング</b>  「自然の中で」  【D 自然愛護】	1	身近な自然に対する体験などの話し合いをとおして、自然のよさや不思議さについての理解を深め、自然に親しみ、動植物を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	*自分の経験を振り返りながら友達の考えにふれ、自然のもつ不思議さ、生命力などについて気づくことができているか。 *自然に親しもうとすることを、自分との関わりで考えることができているか。	生活
11月④ ◆	[拡大導入] <b>○学校にあるきまりについてか んがえよう</b>	適時	身のまわりにあるいろいろなきまりについて考えることをとおして、きまりがあることのよさに気づき、きまりの意義について考えようとする意識を高める。		
	<b>16 きいろいベンチ</b>  「きまりを守って」  【C 規則の尊重】	1	たかしとてつおの行動について話し合うことをとおして、みんなで使う物の大切さに気づき、約束やきまりを守るよさや、みんなが使う物を大切にしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	*友達の考えにふれ、みんなが使うものについて、登場人物の問題点から考えることができているか。 *約束やきまりを守って、みんなが使うものを大切にすることを理解し、自分との関わりで考えることができているか。	
	<b>17 ダメ!</b>  「勇気を出して」  【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	くまくんに対するりすくんの気持ちや行動について考えることをとおして、勇気をもって行動することのよさに気づき、自ら正しいと信じることを進んで行うことができる判断力を育てる。	*友達の考えにふれ、勇気をもって正しいと思う行動をするということについて考えることができているか。 *どんな状況でも正しいと思う行動をすすんで行うことの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができているか。	国語
	<b>18 なんていったらよいのかな</b>  「よいと思うことをすすんで」  【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	いろいろな場面における発言内容を考えたり、やってみたりする体験的な学習をとおして、よいことと悪いことの区別を知り、よいと思うことをすすんで行うことができるような実践意欲と態度を育てる。	*友達の考えにふれ、さまざまな場面にふさわしい言動を取ることにについて考えることができているか。 *モラル場面において、よいことと悪いことの区別をし、状況に合わせた心と行動をしようとする事ができているか。	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	評価の視点	他教科等 との関連
12月③	<b>19 くりのみ</b>  「相手を思いやって」  【B 親切, 思いやり】	1	きつねとうさぎの行動について考えることをとおして、自分だけでなく友達への立場にも気づき、互いに助け合おうとする心情を育てる。	* 友達の考えにふれ、相手を思いやる言動を考えることができるか。 * 相手を思いやることの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	
	<b>20 はしの 上のおおかみ</b>  「温かい心で親切に」  【B 親切, 思いやり】	1	おおかみの行動について考えたり、演じてみたりすることをとおして、優しい気持ちをもってすすんで親切な行動をしようとする心情を育てる。	* 役割演技を通じて友達の考えにふれ、思いやりの心を持ち、親切に行動することについて考えることができるか。 * 思いやりの心を持ち、親切に行動することの大切さに気づき、今後の自分のあり方と関連づけて考えることができるか。	
	<b>21 ねずみくんの きもち</b>  「相手のことを思って」  【B 親切, 思いやり】	1	ねずみくんとふくろうさんの会話について話し合うことをとおして、優しい気持ちをもってすすんで親切な行動をしようとする判断力を育てる。	* 友達の考えにふれ、相手を思いやる言動を考えることができるか。 * 相手を思いやることの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	国語
1月③	<b>22 おとうさん ありがとう</b>  「ありがとうの気持ち」  【B 感謝】	1	忙しい毎日の中で「わたし」を大切にしてくれる「おとうさん」について考えることをとおして、日ごろ自分の世話をしてくれている家族に対して、尊敬・感謝する気持ちをもつことができるような実践意欲と態度を育てる。	* 友達の考えにふれ、家族に対して尊敬と感謝する心をもつということについて、考えることができるか。 * 家族などの身近な人に対して、尊敬と感謝する心をもつことの大切さに気づき、自分の思いを伝えようとする気持ちをもつことができるか。	
	<b>23 わたしの よいところ</b>  「よいところ見つけ」  【A 個性の伸長】	1	友達や自分のよいところについて考えることをとおして、友達や自分についての考えを深め、自分のよさを実感し、伸ばしていこうとする心情を育てる。	* 友達との関わりを通じて、自分のよさに気づくことができるか。 * 自分や友達のよさを大切にして、それを伸ばそうとする気持ちをもつことができるか。	学級活動
	<b>24 すきな 物を見つげよう</b> ——澤 穂希——  「夢に向かって」  【A 個性の伸長】	1	澤さんのメッセージについて考えることをとおして、自分の夢について考え、積極的に自分の長所を伸ばしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	* 澤選手のメッセージや友達の考えにふれ、自分の好きなことや得意なことを続けていくために必要なことについて考えることができるか。 * 自分の好きなことや得意なことを続けていくことの大切さを理解し、そのために自分なりの夢を考えることができるか。	キャリア教育

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	評価の視点	他教科等 との関連
2月④	<b>25 森の ゆうびん屋さん</b>  「働く喜び」  【C 勤労, 公共の精神】	1	働くくまさんの姿について話し合うことをとおして、働くことのよさやみんなのために働くことの大切さを理解して、すすんでみんなの役に立とうとする心情を育てる。	* 友達の考えにふれ、働くことのよさについて考えることができるか。 * 働くことのよさを理解し、自分ならばみんなのために何ができるかを考えることができるか。	
	<b>26 こくばんとうばん</b>  「みんなの役に立ちたい」  【C 勤労, 公共の精神】	1	みのりさんの迷いや行動について考えることをとおして、責任を持って働くことのよさについての考えを深め、自分もすすんで働こうとする実践意欲と態度を育てる。	* 役割演技を通じて、みんなの役に立つように働くことで、みんなから喜ばれ、感謝されるということ、考えることができるか。 * みんなの役に立つように働くことのよさを理解し、自分には何ができるかを考えることができるか。	当番活動
	<b>27 みんなが えがおに</b>  「うれしくなる言葉」  【C 公正, 公平, 社会正義】	1	うれしくなる言葉や悲しくなる言葉について考えたり、言ってみたりすることをとおして、言葉の大切さを理解し、相手が笑顔になるような言葉を使っていこうとする判断力を育てる。	* 言われる側の立場になり、どのような言葉をかければよいかを考えることができるか。 * 優しい言葉をかけることの必要性に気づき、今後の自分の生活場面においてよりよい言葉のかけ方を考えることができるか。	算数
	<b>28 七つの ほし</b>  「美しい心」  【D 感動, 畏敬の念】	1	女の子の行動について話し合うことをとおして、清らかな心のよさについて理解し、すがすがしい心をもとうとする心情を育てる。	* 友達の考えにふれ、美しいものや清らかなものについて考えることをとおして、心の美しさに着目することができるか。 * 美しいものや清らかなもののよさに気づき、美しい心について、自分との関わりで考えることができるか。	国語
3月②	<b>29 日本の ぎょうじ</b>  「楽しい行事」  【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度】	1	季節ごとのさまざまな行事について知ることとおして、日本の行事について気づき、それぞれの行事の楽しさやよさを理解しようとする判断力を育てる。	* 友達の考えにふれ、行事のよさや大切さを考えることができるか。 * 行事のよさや大切さを理解し、行事を守るために自分にできることを考えることができるか。	音楽

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	評価の視点	他教科等 との関連
	<b>30 せかいの あいさつ</b>  「世界の言葉で」  【C 国際理解, 国際親善】	1	世界のさまざまな国のあいさつについて考えることをとおして, あいさつの大切さに気づき, あいさつによってすすんで他国の人々とのコミュニケーションを取ろうとする実践意欲と態度を育てる。	*いろいろな国の言葉で挨拶し, さまざまに考えることができているか。 *世界にはいろいろな挨拶の言葉があることを知り, 自らすすんで挨拶しようとする事ができているか。	国際理解 教育
適宜	<b>31 光和小の さくらの 木</b>  「楽しい学校」  【C よりよい学校生活, 集団生活の充実】	1	桜の木の下で一年間を過ごしたゆみこさんの生活をとおして, さまざまな学校生活について考え, これからも楽しい学校生活を送っていこうという実践意欲と態度を育てる。	*友達の考えにふれ, 多くの人の支えで学校生活が楽しいものになっていると考えることができているか。 *多くの人の支えで学校生活が楽しいものになっていることを理解し, 自分との関わりで考えることができているか。	学校行事
適宜	<b>32 赤とんぼ</b>  「自然とふれ合う」  【D 自然愛護】	1	学校の友達に見せてやろうとして赤とんぼを捕まえる「ぼく」の行動をとおして, 自然や生命の大切さについて理解し, すすんで身近な自然や生き物の命を守ろうとする心情を育てる。	*友達の考えにふれ, 生き物に接するという事について, さまざまに考えることができているか。 *生き物を大切にしようする心を理解し, 自分との関わりで考えることができているか。	
適宜	<b>33 見上げて みよう よるの 空</b>  「すがすがしい心」  【D 感動, 畏敬の念】	1	美しい夜空について考えることをとおして, すがすがしい心の在り方に気づき, 自然の美しさに感動するとともに美しいものを大切にしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	*友達の考えにふれ, 自然の中で見られるさまざまな美しさについて, 考えることができているか。 *さまざまな美を感じる心に気づき, 自分との関わりで考えることができているか。	
適宜	<b>34 がんばれ まごべえ</b>  「ふるさとを大切に」  【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度】	1	力一杯闘うまごべえの姿について考えることをとおして, 地域の伝統行事のよさや楽しさに気づき, 自分たちの郷土や地域, 行事を守り, すすんで参加していこうとする心情を育てる。	*主人公の立場になって, 地域の行事に親しむことのよさについて, 考えることができているか。 *自分が住む地域の行事の大切さを理解し, 自分との関わりで考えることができているか。	地域の行事
適宜	<b>学びの きろく</b>	適時	学期末や長期休暇前に道徳の授業を振り返り, 自分の成長を捉えさせる。		
適宜	<b>一年かんの どうとくの 学しゅうを ふりかえろう</b>	適時	一年間の道徳の授業を振り返り, 自分の成長を捉えさせる。		
適宜	[しりょう] <b>みに つけよう れいぎ・マナー</b>	適時	礼儀やマナーを理解させ, 気をつけて行動しようとする心情や態度を育てる。		